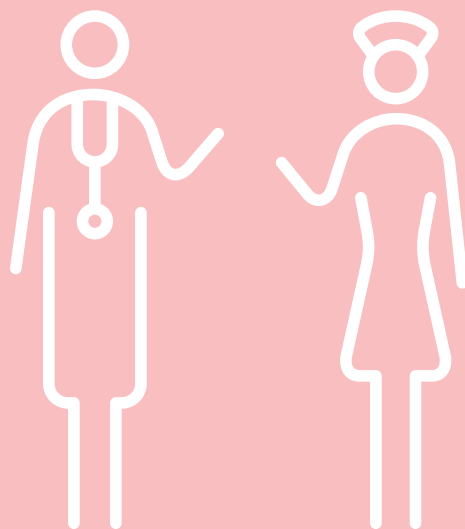


入院のご案内



いきるを支える

基本理念

ミッション・・・「誰からも選ばれ、信頼される病院を目指す」

経営理念・・・HITOを中心に考え、社会に貢献する

行動規範・・・Human 1st.(患者様第一)

具体的アクション

Humanity	患者さまを家族のように想い、温かく接します。
Interaction	患者さまとの対話を尊重し、相互理解に努めます。
Trust	技術と知識の研鑽に努め、信頼される医療を目指します。
Openness	心を開き、患者さまと公平に向き合います。

患者さんの権利

- 病気の種類に関係なく、すべての方が平等に医療を受けることができます。
- 入院中は、医療の目的、内容、その効果と危険性および回復の見通しについて、十分な説明を受けることができます。
- プライバシーは守られます。
- 健康を維持するための教育やサービスを受けることができます。
- 治療方法や処置・検査などについて、選択・拒否することができます。
- セカンドオピニオン(別の医師の意見)を聞く権利があります。

患者さんと医療者のパートナーシップ

1. インフォームドコンセントについて

インフォームドコンセントは、「医師の十分な説明を受けた上で、患者さん自身が最終的な診療方針を選択できる」という、患者さんの「知る権利」「自己決定権」を保証する考え方です。

- 患者さんには、医師から診療情報の積極的な提示と分かりやすい説明を受け、病気と診療内容について十分理解し、同意した上で適切な治療を選択できる権利があります。
- 同意できない場合には、医療を受けることを拒否することもできます。
これらインフォームドコンセントの理念は、医師と患者さんとの間により良い信頼関係を築き、医療の担い手である医師と医療を受ける患者さんとが共同して病気を克服することを目的としています。インフォームドコンセントの理念を患者さん中心の医療に結びつけるためには、患者さんご自身が医療に関心を持ち、積極的に関わるのが大切です。診療に対して疑問や不安がございましたら、遠慮なくお尋ねください。
- 医師からの病状説明、検査・処置の内容に関する説明の際には、できる限り看護師等が同席させていただきます。医師に直接聞けなかったことや不安に思うことがありましたら、看護師に遠慮なくお伝え下さい。(全ての場に同席することは叶いませんが、疑問点や不安なことはいつでもご相談ください。)

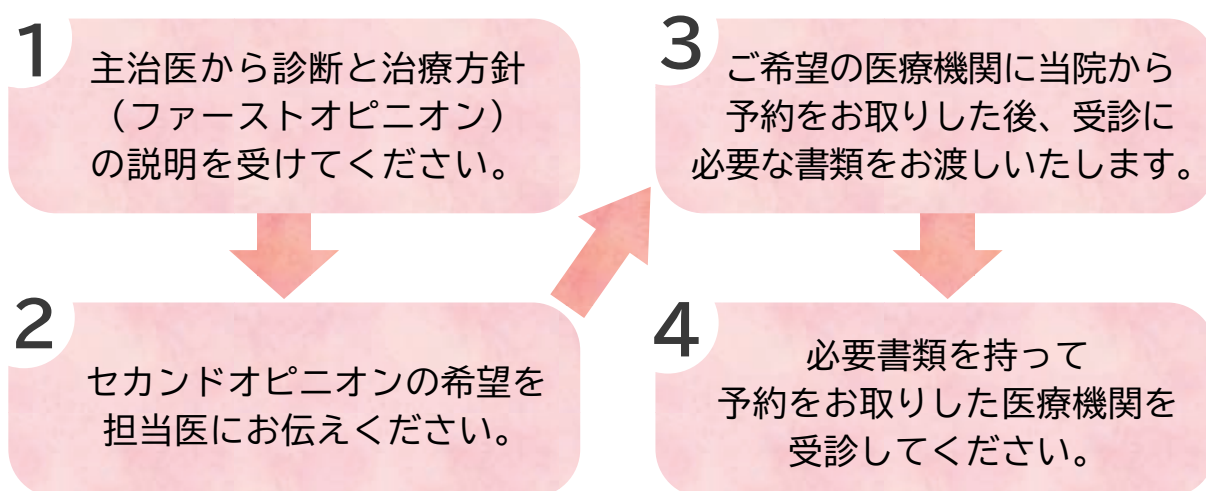


2. セカンドオピニオンを受ける権利について

セカンドオピニオンとは、医療行為の選択にあたり、「ご自身の診断内容や治療方針について、他の医療機関の意見を求める」ことを言います。主治医の治療方針とセカンドオピニオンが違っていれば治療方法の選択肢が広がりますし、同じであっても病気に対する理解がより深まります。

- 当院は、患者さんご家族がセカンドオピニオンを受ける権利を保障いたします。
- 他院のセカンドオピニオンを希望される場合は、診療情報の提供を含め協力いたします。

■ セカンドオピニオンを受ける際の流れ



■ セカンドオピニオンを受ける際の注意点

- セカンドオピニオンは健康保険適用外です。各医療機関で定めた費用が必要になりますので、あらかじめご確認ください。
- セカンドオピニオンを受けることで、患者さんが不利益を被ることはございません。安心してご利用ください。
- セカンドオピニオンを受けたい旨を、医師に直接伝えにくい場合には、1階 HMSC(サポートセンター)までご相談ください。

3. 患者さんの個人情報について

■個人情報保護方針

当院は、個人の権利・利益を保護するために、個人情報を適切に管理することを社会的責務と考えます。個人情報保護に関する方針を以下の通り定め、職員及び関係者に周知徹底を図り、これまで以上に個人情報保護に努めてまいります。

■基本方針

<個人情報の収集・利用・提供>

個人情報を保護・管理する体制を確立し、適切な個人情報の収集、利用及び提供に関する内部規則を定め、これを遵守します。

<個人情報の安全策>

個人情報への不正アクセス、個人情報の紛失、破壊、改ざんおよび漏洩などに関する万全の予防措置を講じます。万一の問題発生時には速やかな是正対策を実施します。

<個人情報の確認・訂正・利用停止>

当該本人（患者さま）等から内容の確認・訂正あるいは利用停止を求められた場合には、別に定める内部規則により、調査の上適切に対応します。

<個人情報に関する法制・規範の遵守>

個人情報に関する法令およびその他の規範を遵守します。

<教育及び断続的改善>

個人情報保護体制を適切に維持するため、職員の教育・研修を徹底し、内部規則を継続的に見直し、改善します。

<診療情報の提供・開示>

診療情報の提供・開示に関しては、別に定めます。

■通常の業務で想定される個人情報の利用目的（1）

患者さま等への医療の提供に必要な利用目的

<当院での利用>

- 1) 当院で患者さま等（検診・健診・ドックを含む）に提供する医療
- 2) 医療保険事務
- 3) 患者さまに係る管理運営業務のうち、
 - ・入退院等の病棟管理
 - ・会計・経理
 - ・質向上・安全確保・医療事故あるいは未然防止等の分析・報告
 - ・患者さま等への医療サービスの向上

■ 通常の業務で想定される個人情報の利用目的(2)

<他の事業者等への情報提供>

1) 当院が患者さま等に提供する医療のうち

- ・他の病院、診療所、助産所、薬局、訪問看護ステーション、介護サービス事業者等との連携

- ・他の医療機関等からの照会への回答

- ・患者さま等の診療等に当たり、外部の医師等の意見・助言を求める場合
検査業務の委託・その他の業務委託

- ・医療機器や情報システムに関するデータ処理作業

- ・ご家族等への病状説明

2) 医療保険事務のうち

- ・保険事務の委託

- ・審査支払機関又は保険者へのレセプトの提出

- ・審査支払機関又は保険者からの照会への回答

3) 事業者等からの委託を受けて健康診断等を行った場合における、事業者等へのその結果の通知

4) 医師賠償責任保険などに係る、医療に関する専門の団体、保険会社等への相談又は届出等

5) 第三者機関への質向上・安全確保・医療事故対応・未然防止のための報告

<ICTを活用した情報共有>

1) 当院における院内 SNS を利用した情報共有

2) IHG(石川ヘルスケアグループ)内におけるオンラインでの情報共有

3) 愛媛大学大学院医学系研究科 地域サテライトセンターと当院との情報共有

4) 地域の病院・診療所・介護事業所・ケアマネジャー・調剤薬局・行政等との情報共有

■ スタッフのiPhone使用について

医療の質向上及び働き方改革の一環として、iPhoneでの音声通話や業務用SNSの利活用、医療情報の検索・取得、音声入力でのカルテ記載などを実施しております。スタッフが院内でiPhoneを使用している場面を目にされることがあるかと思いますが、患者さんの個人情報やプライバシーに関する情報が、治療に関わるスタッフ以外へ漏出することはございません。また、院内の医療機器等にも影響はございませんのでご安心ください。

スタッフはiPhoneを業務以外の目的で使用せず、電波環境協議会が定める「医療機関における携帯電話等の使用に関する指針」に準拠して使用します。

もくじ

入院される患者さんへのお願い	7～11
----------------	------

同意確認についての各項目詳細	12
----------------	----

入院の準備	13～14
-------	-------

- ・ご提示いただくもの
- ・入院される際にご用意いただくもの
- ・ご提出いただくもの
- ・持込可能な電子機器

入院生活について	15～26
----------	-------

- ・医療安全について
- ・感染予防について
- ・入院中の過ごし方について

ご利用可能なサービス・施設	27～28
---------------	-------

施設案内	29
------	----

アクセスマップ・駐車場案内	30
---------------	----

入院される患者さんへのお願い

私ども HITO病院職員一同は、みなさまの権利を尊重し、安心して入院生活を送っていただけるよう、精一杯の努力をいたします。

また、病気や治療についてはもちろん、入院生活に関する疑問・不満なども、医師や看護師にお気軽にご相談ください。

1. 規則および医師・看護師の指示

入院中は病院の規則や医師、看護師の指示に従ってください。

2. 環境の変化

入院は、治療のためですが、その反面、急な環境の変化による大きなストレスがかかる状態でもあります。特にご高齢の方は、心身の不安定な状態になることがあります。お気づきの点は、病棟看護師にご相談ください。

3. 入院中の予期せぬ事故について

入院中はできるだけ患者さんに自立していただけるよう援助いたしますが、歩行時に転倒するなど、外傷を負うというようなことが起こる危険性があります。この危険性をゼロにすることは極めて困難です。職員はこのことをよく考え事故の防止に努めますが、時として事故の起こることがあります。この点をご理解ください。

4. 診察・治療・看護等のための同意確認について

HITO病院では、医療行為・看護が円滑に進められるように、患者さんへの心身の負担が少ない一般項目や検査等については、説明と同意確認を口頭でさせていただき、同意書については省略しています。

意思表示がない場合には、同意を得られたものとしますが、同意および留保はその後の申し出により、いつでも変更することが可能です。

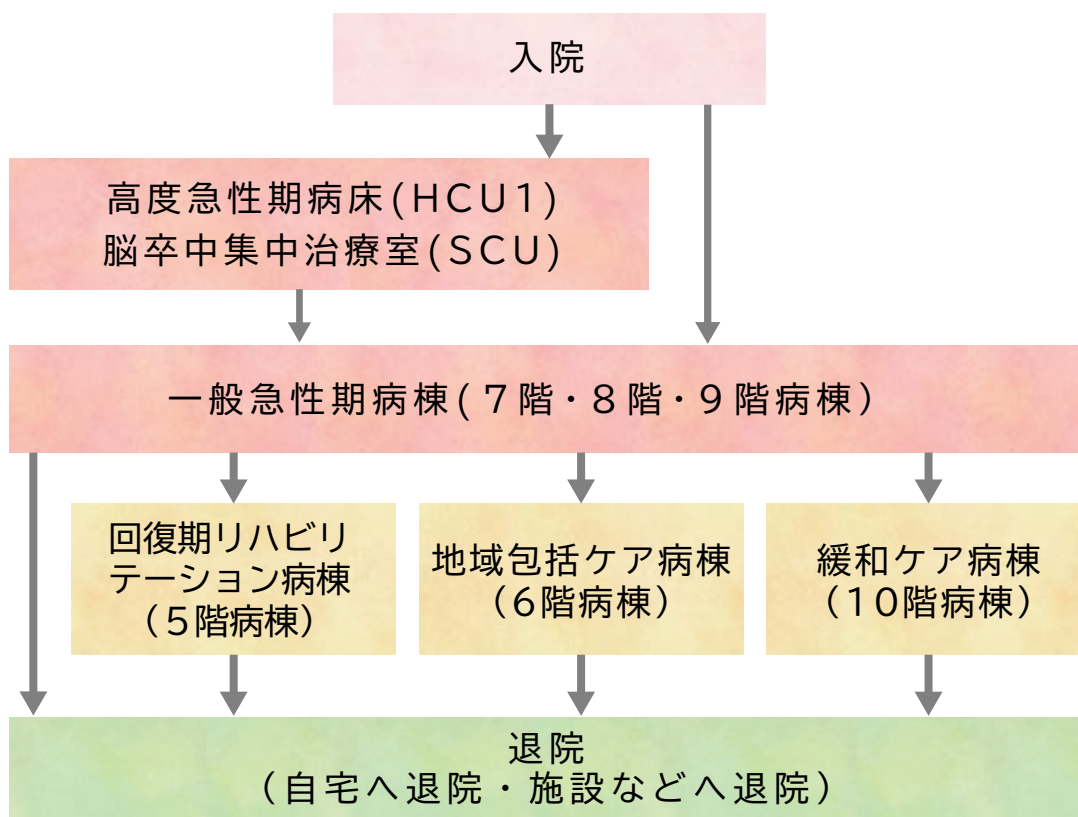
ご不明な点があれば、お近くの病院スタッフまでお申し出ください。(同意確認についての各項目詳細は、P12 をご参照ください)

5. 当院の機能と病床移動について

当院は2次救急病院です。緊急・重篤な状態にある患者さんに対して、専門的な医療を24時間体制で提供しています。

病気の発症時や悪化時は高度急性期病棟（HCU）や一般急性期病棟に入院していただきます。その後、病状が安定し急性期病棟での治療を終えられた方には、主治医の判断により地域包括ケア病棟や回復期病棟に転棟し、引き続き療養していただきます。

多様な病床機能を活かして、患者さんの回復に向けて寄り添います。ご理解、ご協力の程、よろしくお願いいたします。



6. 外出・外泊

外出・外泊は、治療上必要な場合あるいは特別な理由で、主治医に許可された場合のみ可能です。

外出・外泊される場合は、各階スタッフステーションにて所定の届出用紙「外出外泊許可願いおよび食止伝票」に必ずご記入いただきます。

お帰りになられた際は、各階スタッフステーションまでお知らせください。

※無断外出・外泊は行わないでください。

7. 禁酒・禁煙

当院は、愛媛県がん診療連携推進病院です。館内および敷地内は全面禁煙となります。病院周囲においても喫煙はご遠慮ください。また、入院中の飲酒は堅く禁じております。

※守っていただけない場合は、退院していただくことがあります。

8. 現金、貴重品の持込

病院へは多くの人が入り出しますので、盗難や紛失など予期せぬ事故が発生しやすい環境となっています。原則、貴重品の持ち込みはご遠慮ください。保管の際は必ず鍵のかかる箇所に保管するなど、ご自分の責任で管理をお願いします。各部屋の床頭台に設置しております引き出しの鍵をご希望の方は、各階スタッフステーションまでお申し出ください。

※盗難や紛失が発生した場合は、当院は責任を負いかねますのでご注意ください。

※床頭台の鍵をご利用になられた方は、退院時に鍵を各階スタッフステーションまでご返却ください。なお、紛失された場合は実費をご負担いただきます。

9. 設備・備品の保持

院内の設備、備品を破損・汚損しないでください。破損・汚損された場合は、修復または買い換えの実費をご負担いただきます。

病室内の壁、または家具などに、押しピン・画鋏・セロハンテープなどで、カレンダー・ポスター・絵などを貼り付けることもご遠慮願います。

10. 面会制限（禁止）・部屋変更について

- 症状により面会謝絶、病室、病棟の変更をお願いすることがあります。
- 救急患者の受け入れや重症の方に対応するため、やむを得ず夜間などにお部屋を交代していただくことがあります。
- 感染症の流行で、面会制限をすることがあります。

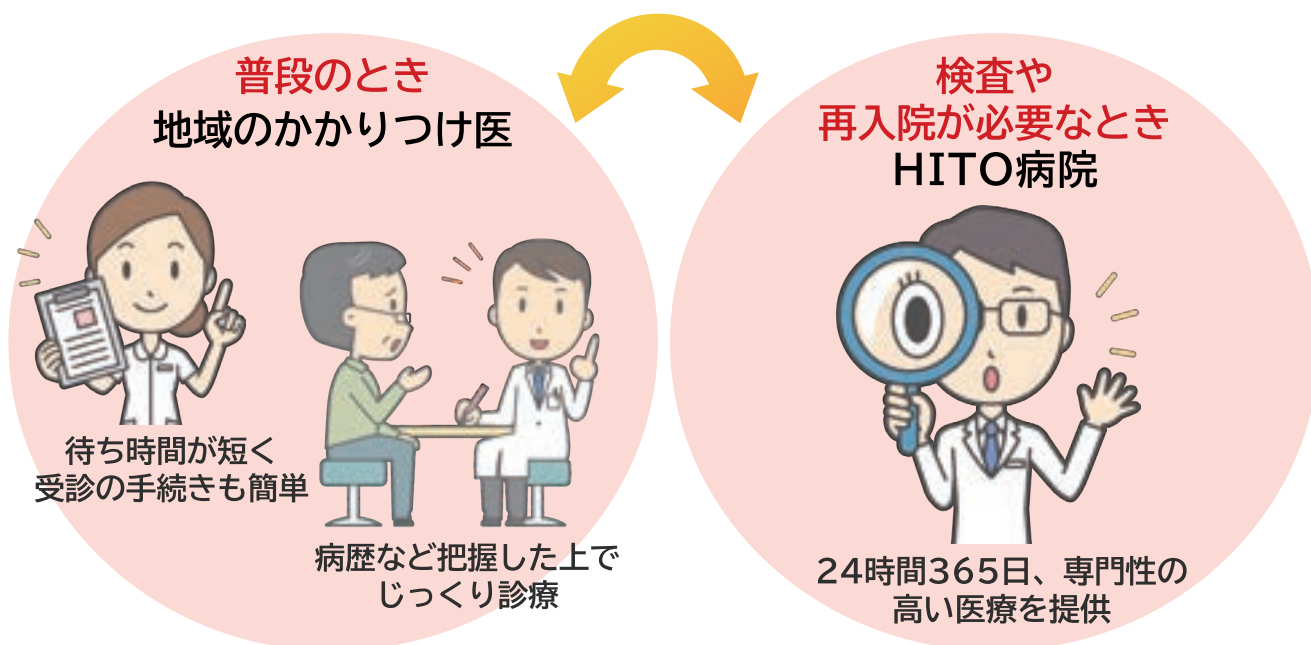
11. 退院・退院後について

退院に関しては、暦(大安など)による退院日の希望や、加入保険の関係による入院期間の延長は出来かねますのでご了承願います。

当院での治療を終え退院された後は、地域のかかりつけ医と当院の「2人主治医制」で、在宅療養をサポートいたします。

■「かかりつけ医」と「2人主治医制」

「かかりつけ医」とは、日常的な診療を通して患者さんの健康状態や生活環境を把握し、些細な変化にも気づいてアドバイスしてくれる身近な医師のことです。お家に帰られてから体の異変に気づいたときは、まずかかりつけ医に相談しましょう。専門的な検査や治療、再入院が必要になったときは、かかりつけ医より当院へご紹介いただきます。かかりつけ医と当院が協力して患者さんをサポートする。これが「2人主治医制」です。かかりつけ医については、社会福祉士がご相談を承ります。ご自宅から通いやすい医療機関などご紹介いたしますので、スタッフステーションまでお気軽にお声かけください。



■ 「絆カード」について

当院では、かかりつけ医を持たれている方や、今後かかりつけ医をお持ちになれる方に、「絆カード」をお渡ししております。

かかりつけ医へご紹介した後でも、この絆カードをご提示いただくと、詳しい検査や再入院が必要になったときには当院へスムーズに受診ができます。また、救急車で搬送されるようなことがあったときにも、救急隊員に絆カードをご提示いただくと当院へ搬送されます。



きずな
絆カード

12. 避難経路について

各病棟に案内表示板を設置しておりますので、必ずご確認ください。また各病棟の非常階段は、病棟スタッフまでお問い合わせください。

非常時にはサイレン、院内放送があります。避難については、職員の指示に従ってください。

13. その他

女性の方で入院中に手術や検査を受けられる方は、化粧やマニキュアは落としておいてください。また男性の方でひげが伸びている方は、必要時剃っていただく場合がございます。

緊急対応のため、お部屋の内鍵はかけないようお願いいたします。

患者さまからのお心づかいは一切お断りしております。ご理解くださいますようお願い申し上げます。

同意確認についての各項目詳細

検査・モニター

血液検査(動静脈)、尿・便検査、微生物学的検査、病理・細胞診検査、穿刺液一般検査、心電図検査、脳波検査、肺機能検査、超音波検査、脈波検査、尿素呼気検査、筋電図、骨密度、マンモグラフィー検査を含むX線一般撮影・X線透視撮影、造影剤を用いないCT・MRI検査、経皮酸素飽和度測定・動脈圧・呼吸換気などのモニター、高次脳機能検査などのリハビリテーション評価、眼科検査

一般項目

問診、理学的診察、体温測定、血圧測定、身体測定、リハビリテーション、栄養指導、食種の決定、病変部の写真撮影

処置

痰などの吸引、胃管カテーテル留置、膀胱留置カテーテル留置、口腔ケア、入浴・入浴介助、褥瘡処置、血栓・塞栓症予防の処置

情報・利用

保険請求上で必要となる情報については、情報提供をしていただくこと
診断・治療・研究の為に、他施設への検体等の提供および情報提供・収集について

研修

当院は臨床研修指定病院に認定されており、研修医が診療にあたる場合があります。

投薬・投与

抗がん剤・血液製剤・治療薬以外の投薬、注射、末梢動静脈留置針挿入、持続的皮下留置針挿入、酸素投与、軽度の鎮静

その他

外科的処置や造影剤を用いた検査、内視鏡検査等には、同意書へのサインが必要になる場合がありますので、ご了承ください。

入院の準備

ご提示いただくもの

- ☐ 保険証
- ☐ 限度額適用認定証
- ☐ 高齢者受給者証
(70歳から74歳の方)
- ☐ 各公費受給者証
- ☐ 福祉医療受給者証
- ☐ 介護保険証
- ☐ その他助成証明書

ご提出いただくもの

- ☐ 入院保証書
- ☐ 入院に際しての同意書
- ☐ 入院保証金預かり証
- ☐ 病棟入院時における実費徴収についての同意書
- ☐ 歯科受診に関する説明・同意書
- ☐ その他お渡しした同意書

- 保険証は病棟にて確認します。「入院時」「月変わり毎」に各階スタッフステーションまでご提示ください。
- 書類は入院時に病棟看護師までご提出ください。
※緊急入院の場合は、入院後3日以内にご提出ください。
- 入院保証金について：入院時に1階会計窓口まで「入院保証金預かり証」と一緒にお預けください。
※入院保証金は、退院時に入院費の一部負担金ならびに食事療養費標準負担金の一部として充当させていただく場合がございます。

ご準備いただくもの

- | | | |
|--|--------------------------------------|--|
| ☐ 印鑑 | ☐ 下着類 | ☐ 電気シェーバー(男性) |
| ☐ 現在服用中のお薬 | ☐ タオル・バスタオル各種 | ☐ 入れ歯ケース(入れ歯の方) |
| ☐ お薬手帳 | ☐ ティッシュ | ☐ ハンガー |
| ☐ 靴(シューズタイプ) | ☐ 洗面用具 | ☐ イヤホン(テレビ用) |
| ☐ パジャマ | ☐ 歯ブラシ | ☐ シャンプー・リンス |
| ☐ コップ、スプーン、フォークなど
(食事毎にお茶や箸は付きますが、食間で利用する場合や、訓練で使用する場合がありますため、ご自身の使いやすい物を必ずお持ちください。) | | |
| ☐ 感染症流行時期はマスク(例：インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症等) | | |

【5階 回復期リハビリテーション病棟に入院の方は、こちらもご準備ください】

- ☐ 運動靴あるいは介護靴
- ☐ 普段着、動きやすい服装(トレーニングウェア、ジャージなど)

1F HITO PLUS SHOP に「入院セット」の販売もございます。

A(5点セット):ハンガー/イヤホン/トラベルセット/コップ/ティッシュ

B(8点セット):シャンプー&リンスミニ/ボディシャンプーミニ/ボディタオル/
ハンガー/ティッシュ/おしり拭き/コップ/口腔ケアセット

持込可能な電子機器

携帯電話
スマートフォン
タブレット
ノート型パソコン
ドライヤー
電気シェーバー
電動歯ブラシ



携帯音楽プレイヤー
小型音響機器
ラジオ



携帯ゲーム機
ポータブル DVD プレイヤー

※必ずイヤホン等をご使用ください

※音や光が出る機器につきましては、イヤホンを使用する、消灯後は控えるなど、周囲の方のご迷惑とならないようにご利用ください。

※マナーを守っていただけない場合には、ご利用を禁止させていただく場合がございます。

患者さま用 無料WiFiサービスのご案内

当院では、院内全フロアで「患者さま用無料 WiFi サービス」を開設しております。次のネットワーク名(SSID)、パスワードでアクセスしてください。



ネットワーク名(SSID) hito-wifi

パスワード hitofree

当設備ご利用にあたり、ホームページ等より「HITO 病院無料 WiFi サービス 利用規約」をご参照の上、ご準拠頂くようよろしくお願い申し上げます。

- **はさみ・ナイフ等刃物の持込みは禁止します。**
- 病衣は浴衣タイプ／1日130円(税込)、
上下セパレートタイプ(下ズボン)／1日260円(税込)となります。
浴衣タイプ：M/L/LL 上下セパレートタイプ：S/M/L/LL ※男女兼用
- 紙おむつについて
排泄ケアの取り組みとして「夜間良眠と離床促進」をサポートすべく、モレや肌トラブルの少ない良質な数種類のおむつを選択し使用しております。
入院後は病院備え付けのおむつを利用させていただき、後日入院費と一緒に請求させていただきます。
※ご不明な点は看護師に遠慮なくご相談下さい。
- 私物には紛失を防ぐため、できるだけ記名するなどの工夫をお願いします。

入院生活について

医療安全に関すること

当院では、安心・安全な医療を受けていただくため、患者さんご自身にも治療に参加していただきたいと考えています。私たち職員も注意深く対応いたしますが、患者さんのご協力を得ることで、より安全な入院生活を送ることができます。

■ お名前確認について

診察や検査、処置など様々な場面で、患者さんに生年月日とお名前(フルネーム)をお伺いさせていただきます。

同姓や似たお名前はたくさんあり、一人の患者さんの治療に関わる医療者もたくさんいます。万一間違いが起きると、大きな事故につながることもあります。ご本人にフルネームを名乗っていただくことで、間違いを防ぐことができます。ご協力をお願いいたします。

■ ネームバンドについて

当院では患者さんの誤認を防ぐため、患者さんのお名前を書いたネームバンドを手首に付けさせていただきます。以下のことにご協力をお願いいたします。

- ネームバンドに書かれている氏名・生年月日が間違っていないことをご確認ください。患者さんご自身での確認が難しい場合は、ご家族の方がご確認ください。
- 点滴・注射・採血・薬のお渡し・手術・検査・処置などの際にはネームバンドのお名前をお見せください。
- ネームバンドは退院される時まで外さないようお願いいたします。



■転倒・転落予防について

入院中は、環境の変化やベッドの使用などにより、思わぬ転倒や転落が起きることがあります。以下の点に注意しましょう。

- スリッパやサンダルはすべりやすく転倒の危険性が高いため、かかとを覆う靴を履いていただくようお願いいたします。
- ベッドの上に立ち上がったり、ベッドから身を乗り出してものを取ることはやめましょう。



- 椅子やベッドに座った状態で立ち上がったり移動するときは、固定されたものを支えにしましょう。
- 車いすから移動するときは、必ずブレーキをかけましょう。
- 水で濡れた浴室や、階段、床のつなぎ目などには注意しましょう。
- 飲みなれない安定剤や睡眠薬の服用後は、ふらつきが強くなる場合があります。医師と良く相談して内服しましょう。
- 慣れない環境での生活となります。移動の際には、遠慮なくスタッフにお声かけください。

❁感染予防に関すること

- 病院には、抵抗力の弱い方が多くおられますので、小学生くらいまでのお子様や体調の悪い方のご面会はお控えください。
- 病室への入室・退室時は、病室洗面台に設置してあるハンドソープでの手洗い、または消毒液での手指消毒をお願いいたします。
- 感染症が発生した場合は、当院の判断で病室を変更させていただくことがありますのでご了承ください。
- 感染症や食中毒予防のため、生ものなど腐敗しやすい飲食物は持ち込まないでください。

入院中の過ごし方について

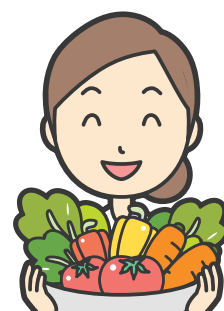


※訪室の時間や回数は、患者さんの病状に応じて異なります。

※消灯後も夜間巡視として、必ず全てのお部屋を訪室させていただきます。

■ お食事

- 朝食は 8:00、昼食は 12:00、夕食は 18:00 にご提供しております。
- 入院中の食事は、量や固さも含め、治療の一環としてご提供しております。栄養状態を評価し、それぞれに適した栄養管理のもとでご提供しておりますので、入院中は原則病院食をお召し上がりください。また、病状や嚥下状態により、食事内容が変更になる可能性があります。
- 患者さん同士での食事の交換や、食べ物の授受、院外からの出前等はしないでください。
- 入院中の飲酒は固く禁止しております。
- 安全管理上、ご提供から 1 時間以内にお召し上がりください。
- 食事について説明してほしい、食材が固くて食べられない、アレルギーで食べられないなど、食事について何かご要望がございましたら、お近くのスタッフにお気軽にお申し付けください。栄養士が病室へお伺いいたします。
- 外出や外泊などの理由で食事が不要な場合は、事前に病棟スタッフまでお申し出ください。申し出がなかった場合には、召し上がられなくても 1 食分の料金がかかってしまいますので、ご注意ください。
- お箸やスプーン等は食事についてありますが、備品ですのでお持ち帰りはお遠慮ください。
- お食事にはお茶がついております。また、病棟のデイルームにはお茶のおかわりを準備しております。
- お食事以外での配茶は行っておりません。喉が渴いた場合は、売店もしくは各病棟の自動販売機にてお買い求めください。



■入浴

- 入浴をご希望の場合、各階スタッフステーションまでお声かけください。
 - 入浴に必要な物品は各自ご用意ください。
(シャンプー・ボディーソープ・石鹸・タオルなど)
 - シャワー室内等での毛染め・カラーリングはご遠慮ください。
 - ご利用方法がご不明な場合は、スタッフまでお声かけください。
- ※入浴時間は各病棟でご確認ください。

■理容・美容サービス

下記曜日時間にて、理容・美容サービスを行います。
(各階スタッフステーションにて予約ができます。)

[実施日] 第1月曜日、第3月曜日(14:00~17:00)
[場所] 5階 洗面所
[料金設定] カット: 2,000円(税込)



- ※ 料金はその場で理容師、美容師に直接お支払いください。
- ※ 感染症等の流行により、ご利用できない場合がございます。

■電話のご使用について

携帯電話使用規定

- 1 院内では必ずマナーモードに設定してください。
- 2 通話禁止区域では電源を切ってください。
- 3 通話可能区域であってもマナーを守ってください。
- 4 消灯後のご使用はご遠慮ください。
- 5 患者さんのプライバシー保護のため写真撮影はご遠慮ください。
- 6 病院職員から使用に関して指示があった場合はその指示に従ってください。

通話可能区域



- ☐ 各階食堂
- ☐ デイコーナー
- ☐ 個室※

※個室は状況により
ますので、看護師に
ご相談ください。

■面会・お見舞い

1) 面会時間

患者さんの安静および治療に専念していただくため、面会時間を決めさせていただいております。緊急の場合はこの限りではございません。

一般病棟／HCU2・・・14:00～19:00

HCU1・・・14:30～15:30／17:00～18:00

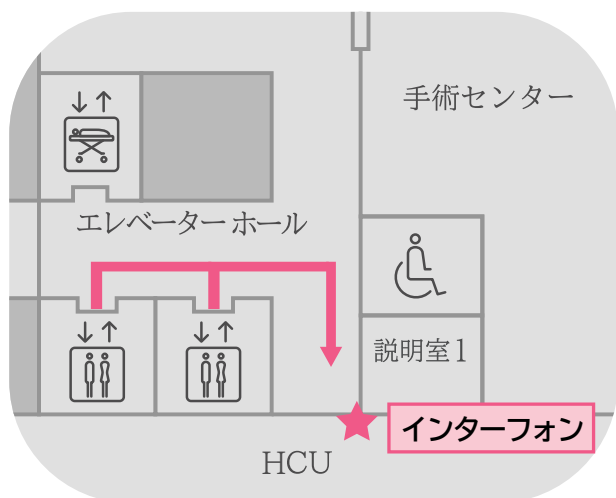
2) 面会方法

- ご面会の際は、1階総合案内にございます面会記録用紙をご記入後、病棟へお上がりください。(右図)
 - 1階正面玄関は、診療日は17:30に施錠いたします。それ以降のお時間、および休診日は、東側出入り口をご利用ください。(右図)
- ※診療日の施錠後及び休診日は、2階救急受付、あるいは各階スタッフステーションにて面会記録用紙をご記入ください。

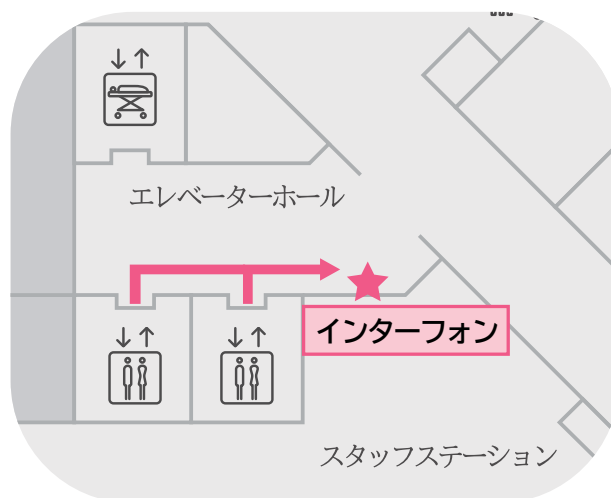
- 病棟出入り口の自動ドアは施錠されております。各階エレベーターホールの**インターフォン**を押してください。スタッフがご案内いたします。



4F HCU1



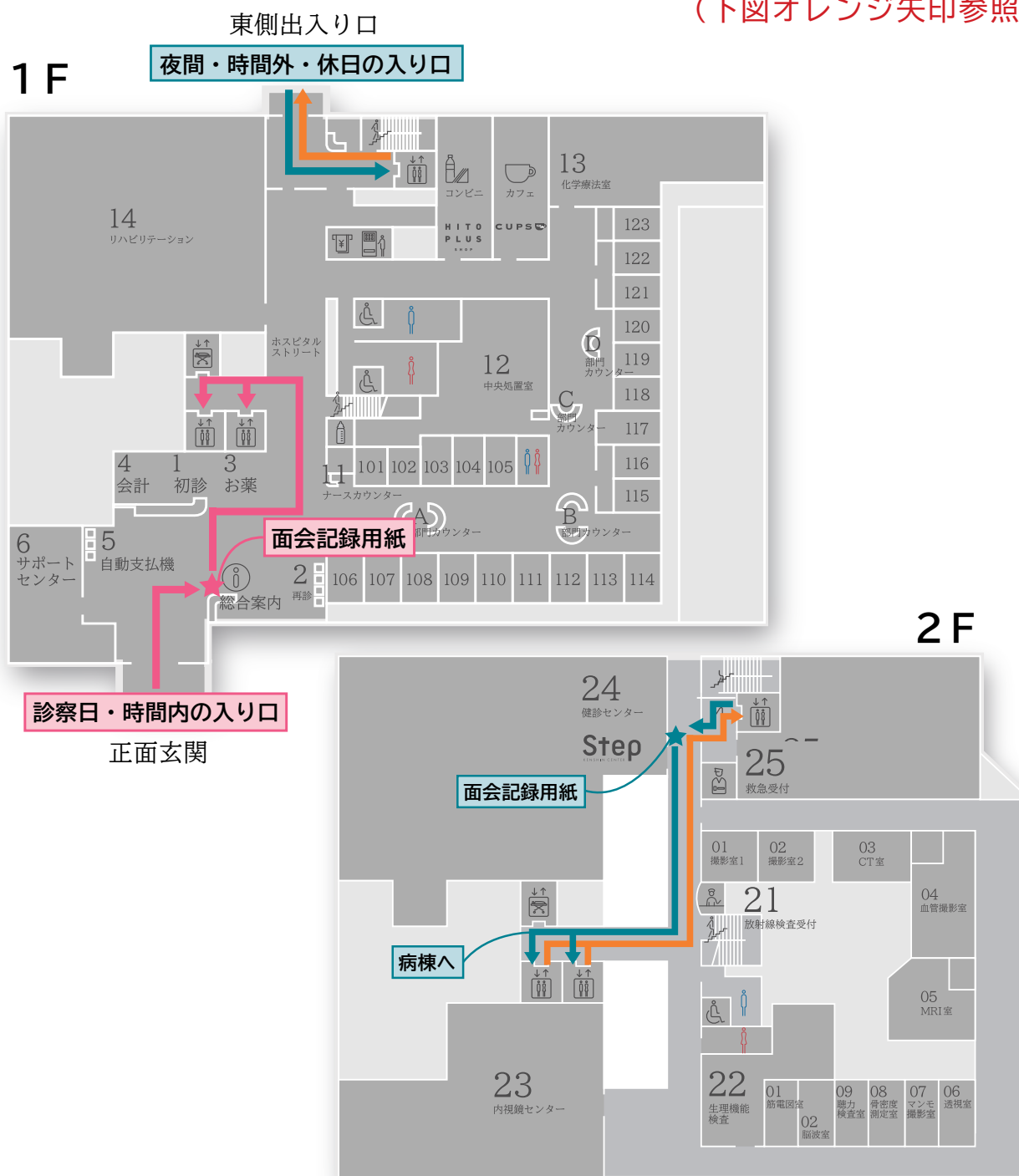
5F～10F



※感染症流行時期の予防対策として、面会時間や面会禁止等の変更がある場合がございます。スタッフにご確認ください。

- ご面会は出来る限り食堂・デイルーム・ラウンジをご利用ください。
- ご面会の際病室での飲食はご遠慮ください。
- 5階 回復期リハビリテーション病棟では、ご家族がリハビリ見学や介護に参加される際には、前もってご連絡いただければ面会時間以外もご来院いただけます。
- お帰りが17:30以降になる場合、および休診日は、病棟からのエレベータが2階までしか降りません。お帰りの際は2階で一度降りていただき、東側出入り口よりお帰り下さい。

(下図オレンジ矢印参照)



■ 付き添いについて

- 特別な理由で付添いを希望される場合は、病棟師長または副師長にお申し出ください。「付き添い許可願」をご記入いただきます。
- 付き添い寝具の貸与はございませんので、各自寝具をご用意ください。
- 付き添い証明書などの発行はいたしません。

■ 駐車場について

- 駐車場は有料となっております。
- 基本料金は30分まで無料、以降1時間毎100円(税込)となっております、お見舞いの方は基本料金の適用とさせていただきます。ただし、**入退院の当日、検査・手術の当日、病院から呼出しがあった場合の駐車料金は無料となります。**お帰りの前に下記の無料処理手続きを行ってください。

無料処理の方法

- 1) 駐車券を、診療時間内は1階会計窓口にご提出ください。
診療時間外や休日の場合は、2階救急受付窓口にご提出ください。
- 2) その場で無料処理を行い、駐車券をお返しいたします。

パスカード発行の方法

- 1) 「駐車場使用許可申請書」を病棟で受け取り、ご記入ください。
- 2) 病棟管理者または看護師に提出し、**サインをもらってください。**
- 3) サインされた申請書を、1階会計窓口にご提出ください。
- 4) その場でパスカードを発行し、お渡しいたします。

- **入院患者さんの駐車場の使用は、原則禁止とさせていただきます。お車での来院はご遠慮ください。どうしても必要な場合は、付き添いの方と同額の駐車料金をいただきます。**

お見舞いの方(基本料金)	30分まで無料 以降1時間毎100円(税込)
付き添いの方(「付き添い許可願」を提出し、許可された方)	パスカード短期・・・日額100円(税込) パスカード長期・・・月額2,000円(税込)
院内施設利用者(レストラン・喫茶)	1時間無料 以降1時間毎100円(税込)

⑤ 入院費のお支払いについて

■ 入院保証金額について

生活保護受給者	10,000円
公的医療保険受給者 (障害者医療・ひとり親医療・特定疾患等)	30,000円
上記以外の方	50,000円

- 入院保証金は入院時に 1 階会計窓口まで「入院保証金預かり証」と一緒にお預けください。(土曜日、日曜、祝日の場合は、翌診療日)
- 入院保証金は退院時に入院費の一部や食事療養費標準負担金の一部として充当させていただく場合がございます。また、過不足に応じて追加請求もしくは返還させていただきます。
- 入院保証金は現金のみの取り扱いとなります。

■ ご請求について

- 月 1 回の月末締めとし、翌月 10 日ごろに請求書をお渡しいたします。お渡しできない場合は、各病棟スタッフステーションにて保管しておりますので、お声かけください。なお、退院の場合、退院時に請求書をお渡しいたします。
- 退院日が休診日の場合、直前の診療日(平日:15時まで、土曜:11時まで)に退院が決定した方については、2 階守衛室にて請求書のお受け取り、お支払いが可能です。(クレジットカード払い可能) 上記日時以降に退院が決定した方については、翌診療日以降の手続きとなります。
- 請求書を受領後、1 週間以内にお支払いをお願いいたします。

■ お支払い方法について

1 階の自動支払い機をご利用ください。クレジットカード払いも可能です。

使用可能なクレジットカード

V I S A MasterCard J C B N I C O S
AMERICAN EXPRESS イオンカード U F J



自動支払機利用可能時間…月～金 8:30～17:30

木(指定日) 8:30～13:00

ご請求内容のご不明点、保険会社へ提出される診断書等の作成のご依頼は、1 階 [4 会計・書類受付] までお問い合わせください。

■自己負担限度額制度について

- 限度額適用認定証をご提示ください。入院時の窓口負担額が自己負担限度額までとなります。
 - 適用になるのは医療費のみです。食事代、差額ベッド代は含まれません。
- ※一部療養費減額有り

自己負担限度額(月額)平成 30 年 8 月改定

70歳未満の方

※「限度額適用認定証」をご提示ください。

所得区分 標準報酬月額	限度額月額 (～3回目)	多数回該当 (4回目～)	食事療養費 (1食当たり)
83万円以上	252,600円+ (医療費－842,000円)×1%	140,100円	460円
53～79万円	167,400円+ (医療費－558,000円)×1%	93,000円	460円
28～50万円	80,100円+ (医療費－267,000円)×1%	44,400円	460円
26万円以下	57,600円	44,400円	460円
住民税非課税世帯※2	35,400円	24,600円	210円

70歳以上の方

※「高齢受給者証」または
「後期高齢者医療被保険者証」をご提示ください。

所得区分		限度額月額 外来＋入院（世帯単位）	個人単位 （外来）	食事療養費 (1食当たり)
現役並み所得者	課税所得Ⅲ 690万円以上※1	252,600円＋(医療費－842,000円)×1% (4回目～：140,100円)	460円	460円
	課税所得Ⅱ 380万円以上※1	167,400円＋(医療費－558,000)×1% (4回目～：93,000円)		
	課税所得Ⅰ 145万円以上	80,100円＋(医療費－267,000円)×1% (4回目～：44,400円)		
一般		57,600円 (4回目～：44,400円)	18,000円 (年間144,000円上限)	460円
住民税非課税世帯Ⅱ※2		24,600円	8,000円	210円
住民税非課税世帯Ⅰ※2 (年金受給額80万円未満など)		15,000円	8,000円	100円

※1 課税所得Ⅰ・Ⅱの方は「限度額適用認定証」をご提示ください。

※2 住民税非課税世帯の方は「限度額適用・標準負担額限度額認定証」をご提示ください。

- 過去12カ月間に、入院費が自己負担限度額にまで達した月が4回以上あった場合には、「4回目以降の限度額」が適用となります。
- 1カ月ごと(各月の1日から末日まで)の計算ですので、月をまたがる入院の場合は月ごとの計算となります。
- ご加入の保険によっては、「限度額適用認定証」を申請してからお手元に届くまで、1週間から10日ほどお時間がかかる場合があります。急な入院の場合など、早めの申請手続きをお願いいたします。
- 「限度額適用認定証」は入院した翌月7日までにご提示ください。この期日を過ぎますと適用とならない場合がありますので、ご注意ください。
- 「限度額適用認定証」は、本人が加入している保険に直接申請してください。
- 詳細については、ご加入の健康保険組合、協会けんぽ、または市町村(国民健康保険・後期高齢者医療)などにお問い合わせください。

【問い合わせ先・申請場所】

- 国民健康保険・後期高齢者保険加入者 → 各市町村
 - 協会けんぽ加入者 → 各職場もしくは協会けんぽ各支部
 - 組合保険・共済保険加入者 → 各保険組合
- ※市役所へは「保険証・印鑑・マイナンバー」をご持参ください。

健康保険限度額適用認定証			
平成 年 月 日 効			
被保険者	記号	番号	
	氏名	男女	
	生年月日	大正・昭和・平成 年 月 日	
適用対象者	氏名	男女	
	生年月日	昭和・平成 年 月 日	
	住所		
発効年月日		平成 年 月 日	
有効期限		平成 年 月 日	
適用区分			
保険者	所在地		
	保険者番号 名称及び印		

後期高齢者医療限度額適用認定証	
有効期限 令和 2年 7月31日	
交付年月日 令和 元年 8月 1日	
被保険者番号	0 1 2 3 4 5 6 7
被 住 所	広域市連合町1丁目
被 保 険 者	氏 名 後 田 太 郎 男
	生年月日 昭和 7年 7月 7日
発効期日	令和 元年 8月 1日
適用区分	現役 I
保険者番号 並びに保険 者の名称及 び印	3 9 0 1 1 0 0 0 

■ 室料差額について

室 料				
種別	部屋番号	日額 (税込)	室数	設備
個室B (特別室)	1005号	12,000円	1室	洗面台、トイレ、浴室、ベッド、 テレビ、クローゼット、ソファ、 ソファベッド、椅子、冷蔵庫 リクライニングチェア、オットマン
個室C (特別室)	704号 804号 904号	16,500円	3室	洗面台、トイレ、浴室、ベッド、 テレビ、クローゼット、ソファ、 椅子、冷蔵庫
個室D	701号 801号 901号	10,500円※	3室	洗面台、トイレ、シャワー、 ベッド、テレビ、クローゼット、 床頭台、椅子、冷蔵庫
個室E	506号 507号 605号~608号 612号 702号 703号 705号~709号 712号 713号 802号 803号 805号~809号 813号 902号 903号 905号~909号 912号 913号 1001号~1003号 1007号 1010号 1018号 1019号	7,000円※	40室	洗面台、トイレ、ベッド、 テレビ、クローゼット、床頭台、 椅子、冷蔵庫
個室F	615号~618号 721号~724号 821号~824号 921号~924号	5,500円※	16室	洗面台、トイレ、ベッド、 テレビ、クローゼット、床頭台、 椅子、冷蔵庫

※個室D・E・Fは、テレビ・冷蔵庫使用量320円 (税込み) / 日が別途必要です。

相談窓口について

以下のような事でお困りの方は、お気軽にご相談ください

医療福祉相談	・医療費や生活費などの心配 ・介護保険や身体障害者手帳、障害年金、傷病手当などの社会福祉制度の利用方法 ・公的医療機関の新規申請手続きについて		
在宅医療 退院相談	・療養生活、社会生活に関する不安や心配 ・退院や転院について ・入所できる施設について (介護老人保健施設、身体障害者施設等) ・自宅近くの医療機関の情報提供 ・退院後の自宅生活(介護保険外サービス) ・訪問診療、訪問看護についての情報提供		地域医療介護連携課 0896-29-5704
医療相談	・がん治療や緩和ケアの相談 ・セカンドオピニオンについて ・専門外来について		HMSC (サポートセンター) 0896-29-5320
診療料金確認	・医療費の詳細、お支払いについて	入院費用	医事課入院担当 0896-29-5605
		外来通院費用	医事課外来担当 0896-29-5322
診療情報開示	・診療情報の提供について		医事課入院担当 0896-29-5605
その他	・身体障害者補助犬の同伴について ・ボランティアについて ・施設・設備について		総務管理課 0896-29-5633
	・メディエーターによる相談 ※患者さんと医療者の間で意見の食い違い等があった場合、中立な立場でご相談を受けます。 ・「声の箱」「入院生活に関するアンケート」について		HMSC (サポートセンター) 0896-29-5320

ご意見をお聞かせください

- 「声の箱」・・・入院中にお気づきになった点やご要望、ご意見をお聞かせ下さい。声の箱は各階スタッフステーションと、1階リハビリテーション室前に設置してあります。
- 「入院生活に関するアンケート」・・・退院時に「入院生活に関するアンケート」を実施しております。退院の日程が決定次第アンケートを渡しさせていただきます。ご記入後はスタッフステーション前「声の箱」にご投函いただくか、スタッフが訪室した際にお渡しください。皆様からの貴重なご意見を、日々の医療・介護やサービスに活かしていきたいと考えております。個人情報やプライバシーは順守いたします。お気軽にご投函下さい。

ご利用可能なサービス・施設

■売店（HITO PLUS SHOP）1階

月～金 8:00 – 17:30

[定休日] 毎週土・日曜日、祝日

新聞も取り扱っています。

介護用品全般の販売、取り寄せも行っています。

※2023年12月1日より一時営業停止



■カフェ（CUPS）1階

月～金 9:00 – 15:00

[定休日] 毎週土・日曜日、祝日

※2023年11月1日より営業停止



■空中庭園（HITO TERRACE）5階

8:40 – 17:00

ご利用をご希望の方は、各階スタッフステーションまでお申し付けください。

なお、庭園内での飲食はご遠慮ください。



■レストラン（SORA DINING）11階

ランチタイム 11:00 – 14:00

[定休日] 年末年始(12月30日～1月3日)



※感染症流行時期の予防対策として、売店、レストラン、カフェの営業時間を変更する場合がございます。スタッフにご確認ください。

■ テレビ・冷蔵庫／各ベッドサイド

各ベッドサイドの床頭台にはテレビと冷蔵庫を備え付けており、利用料として320円(税込)／日をいただいております。これらを使用されない方は、入院時にお申し出ください。

※個室以外の方は必ずイヤホンのご使用をお願いいたします。イヤホンは1階売店にて販売しておりますのでご利用ください。

テレビ視聴可能時間 7:00-22:00

■ コインランドリー／各階

洗濯機 200円／1回

乾燥機 100円／30分

※洗剤は各自でご用意ください。

※両替機はありません。

使用可能時間 10:00-19:00



■ 自動販売機／各階

各階デイルームに自動販売機を設置しております。

■ 郵便ポスト／職員通用口前

■ 公衆電話／東エントランス、5階病棟

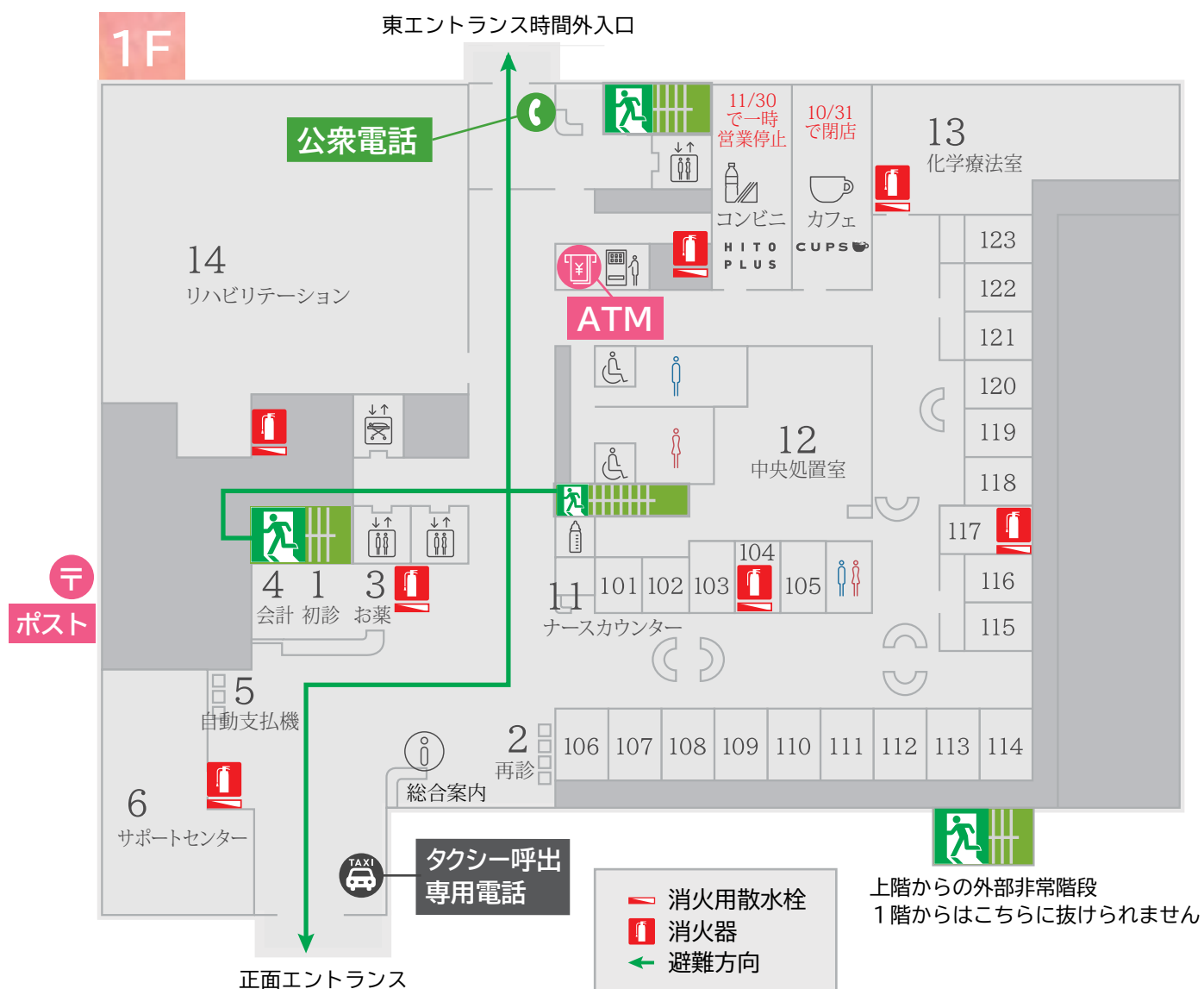
■ ATM（現金自動預払機）／1階キャッシュコーナー

月～金 8:45-17:30

愛媛銀行のATMがございます。

フロアマップ

11F	レストラン
10F	緩和ケア病棟
9F	一般病棟
8F	一般病棟・SCU
7F	一般病棟
6F	地域包括ケア病棟
5F	回復期リハビリテーション病棟
4F	手術室・HCU1・美容外科
3F	医局・医師当直室・サテライトセンター等
2F	内視鏡・放射線・救急・健診センター
1F	外来・化学療法・リハビリ・売店・カフェ
地下1F	給食・検体検査・薬剤・剖検



アクセスマップ・駐車場案内

近隣図



公共交通機関

■電車の場合

JR川之江駅にて下車のち、
せとうちバスにてHITO病院前下車すぐ

■高速バスの場合

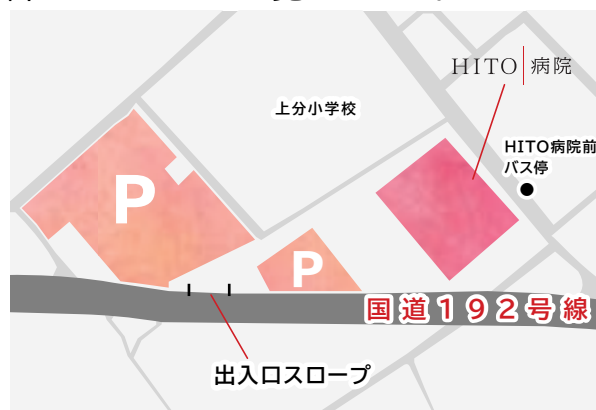
三島川之江インターにて下車のち
タクシーで約5分

■タクシーの場合

- ・川之江駅から 約10分
- ・三島駅から 約15分

駐車場案内

患者さま駐車場は有料となっております。
詳しくはP21をご覧ください。



HMSC（Hito Medical Support Center - サポートセンター）

HMSC(サポートセンター)は、患者さんの病気や治療、入院に関する不明点・疑問点などを、お気軽にご相談いただける窓口です。

患者さんやご家族とともに、また医師や看護師と協力しながら、解決していくためのお手伝いをいたします。相談ブース全 6 カ所のうち 3 カ所は完全個室ですので、プライバシーが守られた環境での個別相談が可能です。

またサポートセンターは、「がん治療・緩和ケアに関する相談」の専門窓口としてもご利用いただけます。

ご不明な点がありましたら、以下までご連絡ください。

お問い合わせ

月～金 8：30～17：00

電話：0896-29-5320



入院のご案内と入院書類のご説明
を動画でも配信しております。左記
QRコードを読み込んでください。